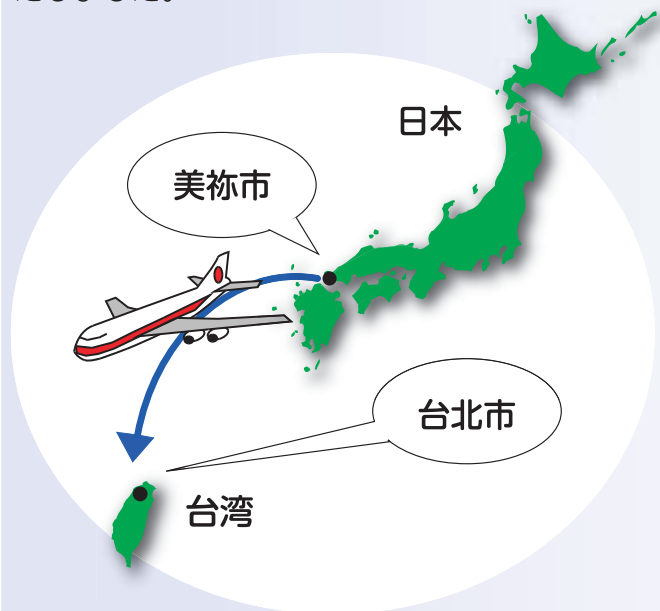


美祿市台北観光・交流事務所 開所

去る7月5日(木)に台湾との観光交流の促進を図るために、台北市にある台北世界貿易センター内の台北国際ビジネスセンターオフィスの一室に、美祿市の情報発信拠点施設となる「美祿市台北観光・交流事務所」を開所いたしました。



開所式・祝賀会には、16社のマスコミ、20人の記者が来て大変注目されました。(写真：記者会見の様子)

当日は、10時から事務所前にて、村田市長をはじめ、中華民国対外貿易発展協会 趙永全(ちょうえいぜん)秘書長、美祿市議会 秋山議長、美祿市観光協会 齊藤会長出席による開所式及びテープカットを行い、12時から、中華民国外交部亜東関係協会 黄明朗(こうめいろう)秘書長をはじめ多くの関係者のご出席をいただき、開所祝賀会を盛大に開催いたしました。

注 中華民国外交部亜東関係協会

貿易、経済、技術、文化などの民間交流関係を維持するための実務機関としての機能を担っており、日台関係交流促進に向けての総合窓口となっています。



左から、
趙永全 秘書長
村田弘司 美祿市長
秋山哲朗 美祿市議会議長
齊藤憲孝 美祿市観光協会会長

今後は、この事務所を拠点として、台湾の人々のニーズを直接把握し、美祿市の魅力をリアルタイムに発信することにより、美祿市、ひいては山口県への観光客・交流人口の拡大等につながります。

将来的には、本市の観光振興だけでなく、経済・産業面での交流促進へ期待が寄せられています。



台北世界貿易センター

問合せ先 観光振興課 [☎0837(52)1532]

表敬訪問



李縣長から記念品の贈呈

南投縣政府

本市は、昨年 11 月 17 日に南投縣政府と「友好交流の促進に関する確認書」を締結し、交流をしています。今回、事務所開所による台北訪問に併せ、南投縣政府を訪問し、李朝卿（りちょうけい）縣長、南投縣政府觀光局洪文能（こうぶんのう）局長に事務所開所のお知らせを含めご挨拶をいたしました。

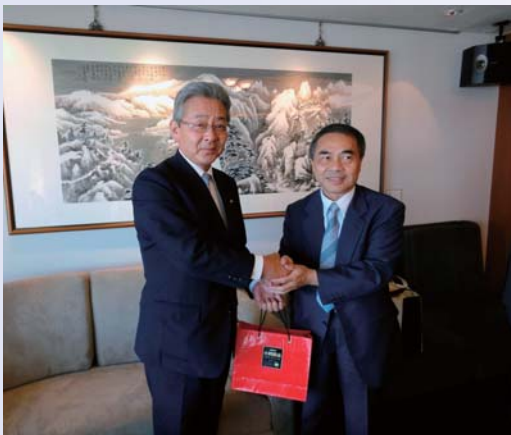
南投縣は、海に囲まれた台湾、日本にあって美祢市と同様、海に面しない内陸の資源を有する地で、親密感を感じるところです。また、南投縣縣政府関係者は山口県へよく訪問されており、民間団体の山口県日台文化經濟交流会を通じて相互間で物産展を展開されたり、深い交流を築かれています。

水里郷公所

昨年、南投縣と「友好交流の促進に関する確認書」を締結した際に、李縣長から、「南投縣水里郷が美祢市と似た環境下にあり、友好関係を結ばれることを希望する。」という提案、さらに江龍漢（こうりゅうかん）郷長からの訪問要請もあり今回訪問を行いました。

水里郷は、面積 97 平方キロ、人口約 2 万 1 千人で、主な産業は林業、観光、特産品は青梅、高山茶、葡萄などがあり、また陶芸も有名です。

江郷長から村田市長へ
記念品贈呈



握手を交わす黄秘書長と秋山議長

外交部亞東關係協會

事務所開設に際しては、本協会のご理解、ご協力がありました。

黄秘書長は、「台湾と美祢市が今後益々交流が深まるようご支援、ご協力をお願いしたいし、美祢市と事務所の発展を祈念している。」と述べられました。

今後の事務所運営にあたっては同協会の支援が不可欠です。

戴副会長と村田市長

台湾觀光協會

同協会では毎年台北國際旅行博を開催するなど数多くの事業を展開され、多くのノウハウ、ネットワークを有しています。事務所を開設し、觀光交流を促進する上で、同協会は重要な存在になります。

歓迎あいさつで戴啓珩（たいけいこう）副会長は、「今回事務所を開設されるとのことだが、とてもいいことをされたと思う。成功を祈っている。」と述べられました。

